

事業企画戦略室会議 (平成 25 年度第 2 回)

議事録

2013 年 8 月 29 日 (木) 開催

時 間	15:00~18:00		場 所	地盤工学会 3 階中会議室		
大 原 室 長	○	岸 田 担 当 理 事	×	鈴 木 室 員	○	
高 梨 室 員	○	高 橋 室 員	○	並 河 室 員	○	
南 部 室 員	×	保 高 室 員	○	山 田 室 員	○	
岩 崎 理 事	×					
事 務 局 : 伊 佐 治	○					

○ : 出席 × : 欠席 △ : 未定

【議 題】

議事録担当者の選出 → 山田 部員

1. 前回議事録の確認 (保高室員) 【別紙-1】

2. H25/7/19 理事会の報告, H25/8/20 理事会 (書面会議) の議題の確認 【別紙-2】
 - ・ 2013 年の 11 月号と 12 月号の地盤工学会誌を合弁号として試行の予定。刊行の頻度 (毎月、隔月、合弁号等) に関して、会員の意見を聴取する。

3. 中長期ビジョン、委員会レビューのとりまとめ結果 (山田室員) 【別紙-3】
 - ・ アクションプランとレビューの結果から、課題を提起できると良い。
 - ・ 重点化するアクションプラン (例えば広報関連) の絞り込みに関する検討や、重複するプラン (例えばグルーピング等) の整理を行う。
 - ・ アクションプランの履行において、P D C A をきっちり行う。
 - ・ 次回中長期ビジョンの検討に役立つような検討を行えると良い。
 - ・ 地盤品質判定士試験に関連した取り組みも必要では。
 - ・ 室員全員の意見を集約できるような検討を行う。
 - ・ 委員会評価をどうするかといった点もポイントになる。
 - ・ 最終的には、学会の予算化に役立ててもらえると良い。
 - ・ 今後、次のような工程で検討を進める。
 - －10/下旬 アクションプランの仕分けを行う
 - －11/中旬 アンケート結果を纏める
 - －11/下旬 アンケート結果と一緒に、理事会に報告する

4. 会員アンケート (案) (並河室員) 【別紙-4】
 - (1) アンケートの実施方法について：
 - ・ メーリングリストに登録されている会員 (6500 名程度) にメールで WEB アンケートを依頼する方式とする。
 - ・ 業者選定は学会事務局に判断してもらう。
 - ・ アンケートは 9 月中旬に発信する。
 - ・ 11/中旬を目途にアンケート結果を纏める。
 - (2) アンケート依頼状について
 - ・ 「シニア」の表現を削除する。
 - ・ 「アンケート調査の結果については、目的以外には一切利用いたしません」の表現に関して、個人情報収集するかどうかで表現が異なるので、発信までに調整する。
 - (3) アンケート内容について
 - ・ 今回のアンケートは会員意見を大まかに掴むことを目的とする。さらに深掘りが必要な場合、来年以降に行うアンケート調査が必要となる可能性があり、会員支部部等から頂いた意見は、

その際の参考意見とする。

- ・ 以下の修正意見を反映し、アンケート内容の最終版とする。
 - ・ 大項目の設問の最後に自由意見欄を追加する。主な修正意見は次の通り。
 - －2. (1)と 2. (2)を統合する。
 - －2. (3)に多いを追加する。
 - －2. (4)と 2. (5)で「反対ですか」の表現を削除する。
 - －3. の前文を削除する。
 - －3. (1)と 3. (2)を統合する。
 - －3. (3)を削除する。
 - －3. (5)を削除する。
 - －4. (1)の Yes, No を削除し、出版物を選択できるようにする。選択肢に基準類、購入無しを追加する。
 - －4. (3) 「反対ですか」の表現を削除する。
 - －5. (2)「電子化」→「電子化のみ」。「反対ですか」の表現を削除する。「Yes・No」→「賛成・反対」。
 - －7. (1)と 7. (2)を統合する。
 - －8. 「講習会」→「講習会・講演会」
 - －8. (2)を削除する。
 - －10. (2)「参加された研究委員会の内容は仕事に役立ちましたか。(参加された場合)」→「研究委員会の成果を仕事に活用したことがありますか」のような設問に変更する。
 - －10. (3)を削除する。
 - －11. (2)支部活動が役立っているか?といった設問に変更する。
 - －12. CPD に関する設問は、登録の有無を問う設問に変更して、13. の学会全般に移動する。
 - －13. (1)「シンポジウム等」→「研究発表会等」。選択肢に CPD を追加する。
 - －13. (2)(3)(4)を削除する。
 - －13. (8)設問文を「社会に貢献する魅力ある学会にするためには、どのような学会活動が必要とご思いますか。」のような表現に変更する。
5. その他
- ・ 大林組の渡辺様に室員として参加してもらう。
6. 次回（第2回事業企画戦略室会議）の開催日確認：10/月上旬の開催を目途に調整する。
7. 次回理事会への提案事項
- ・ 審議事項：無し
 - ・ 報告事項：会員アンケートの実施状況